

■建築物の耐震診断補助実績(平成19年度～)

年度	建物用途	構造・階数	床面積 (㎡)	緊急輸送道路の 閉塞を起こす恐 れのある建築物 の該当の有無	耐震診断等 の種類	診断の時期	評点	診断結果の概要
19	銀行	RC(一部SRC) 3階	693.51	無	耐震診断	H19.9	$I_s=0.30$ $C_{tu} \cdot S_d=0.32$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
21	保育園	RC 2階	687.42	無	耐震診断	H22.3	$\alpha_s=0.65$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
21	保育園	RC 1階	541.10	無	耐震診断	H21.12	$I_s=0.55$ $C_{tu} \cdot S_d=0.60$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
21	保育園	RC 1階	626.60	無	耐震診断	H21.12	$I_s=0.84$ $C_{tu} \cdot S_d=0.35$	倒壊又は崩壊する 危険性が低い
21	保育園	RC 1階	171.80	無	耐震診断	H21.12	$I_s=1.25$ $C_{tu} \cdot S_d=0.86$	倒壊又は崩壊する 危険性が低い
22	児童福祉施設	RC 1階	1,750.0	無	耐震診断	H22.12	$I_s=0.97$ $C_{tu} \cdot S_d=0.67$	倒壊又は崩壊する 危険性が低い
22	児童福祉施設	RC 2階	856.54	無	耐震診断	H23.3	$I_s=0.55$ $C_{tu} \cdot S_d=0.60$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
23	保育園	RC 1階	445.94	無	耐震診断	H23.10	$I_s=1.50$ $C_{tu} \cdot S_d=1.38$	倒壊又は崩壊する 危険性が低い
23	保育園	RC 2階	221.23	無	耐震診断	H23.11	$I_s=0.82$ $C_{tu} \cdot S_d=0.37$	倒壊又は崩壊する 危険性が低い
23	保育園	S・RC 1階	382.33	無	耐震診断	H23.12	$I_s=0.18$ $q=0.71$ $I_s=0.35$ $C_{tu} \cdot S_d=0.23$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
23	保育園	S・RC 2階	841.88	無	耐震診断	H23.11	$I_s=0.69$ $q=1.39$ $I_s=0.90$ $C_{tu} \cdot S_d=0.63$	倒壊又は崩壊する 危険性が低い
23	保育園	RC 2階	533.45	無	耐震診断	H24.2	$I_s=0.58$ $C_{tu} \cdot S_d=0.61$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
24	保育園	RC 1階	408.1	無	耐震診断	H25.2	$I_s=0.92$ $C_{tu} \cdot S_d=0.89$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が低い
24	保育園	RC 1階	41.87	無	耐震診断	H25.2	$I_s=0.76$ $C_{tu} \cdot S_d=3.06$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が低い
24	保育園	RC 2階	1256.11	無	耐震診断	H25.2	$I_s=0.45$ $C_{tu} \cdot S_d=0.33$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
24	保育園	RC 1階	574.29	無	耐震診断	H25.2	$I_s=0.47$ $C_{tu} \cdot S_d=0.53$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
24	保育園	RC 2階	192.44	無	耐震診断	H25.2	$I_s=0.32$ $C_{tu} \cdot S_d=0.22$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
25	児童福祉施設	RC 2階	499.00	無	2次診断	H25.11	$I_s=0.64$ $C_{tu} \cdot S_d=0.59$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
25	児童福祉施設	S 1階	702.50	無	精密診断	H25.11	$I_s=0.26$ $q=1.05$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が高い
25	児童福祉施設	RC 1階	343.97	無	2次診断	H25.10	$I_s=1.60$ $C_{tu} \cdot S_d=1.33$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が低い
26	病院	RC 3階	2,489.21	無	耐震診断	H27.3	$I_s=0.26$ $C_{tu} \cdot S_d=0.21$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が高い
28	銀行	RC 5階・地下1階	2,221.83	無	耐震診断	H29.1	$I_s=0.29$ $C_{tu} \cdot S_d=0.27$	倒壊又は崩壊する 危険性がある
29	飲食店	S 4階	234.00	有	耐震診断	H30.1	$I_s=0.06$ $q=0.27$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が高い
30	事務所 共同住宅	RC 7階・地下1階	2,126.17	有	耐震診断	H31.2	$I_s=0.09$ $C_{tu} \cdot S_d=0.10$	倒壊し、又は崩壊 する危険性が高い

構造耐震指標及び保有水平耐力に係る指標	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性
(一) I_s が0.3未満の場合又は、 q が0.5未満の場合	地震の振動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い
(二) (一)及び(三)以外の場合	地震の振動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある
(三) I_s が0.6以上の場合で、かつ q が1.0以上の場合	地震の振動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い

この表において、 I_s 及び q 値は、それぞれ次の数値を表すものとする。

I_s 各階の構造耐震指標 q 各階の保有水平耐力による指標 $C_{tu} \cdot S_d$ 建物の持っている強度の度合